

第5章 子どもの交通安全確保策に関する好事例

第1節 好事例の選定方法

まず、各地方自治体の回答結果の中から、検討委員会の委員・オブザーバーからの推薦事例や、以下に類するキーワードを検索した上で、取り組み内容の工夫や課題克服に対する記述がある事業を事務局で62事例を好事例候補とした。

他の施策（防災、防犯など）との連携

他の機関（他の市町村、警察、学校、民間企業など）との連携

市民やNPOとの連携

上記の3つの連携のうち複数の連携

その上で、取り組みタイプのバランス等を考慮のうえ、

- ・複数の委員・オブザーバーからの推薦があった事例
- ・環境面や教育面など様々な取り組みの中から幅広く選定すること

を基準として、事務局において、最終的に20事例を「子どもの交通安全確保策に関する好事例」として選定した。

第2節 子どもの交通安全確保策に関する好事例の概要

1. 歩道の整備

【事例1】遮熱塗装を用いた歩道のカラー舗装（神奈川県湯河原町）

2. 交通環境の点検

【事例2】安全安心通学路対策事業（埼玉県川越市）

【事例3】安全マップの作成（愛知県日進市）

【事例4】通学路安全安心事業（福岡県福岡市）

3. スクールゾーン・通学路等の設定

【事例5】スクールゾーン路面表示（栃木県小山市）

4. 地域巡回・パトロール活動の強化

【事例6】地域巡回・パトロール活動の強化（長野県岡谷市）

5. 交通安全教室・講習会の開催

【事例7】三世代で楽しく学ぶ安全・安心教室開催事業（青森県）

【事例8】親子自転車教室（山形県三川町）

【事例9】交通安全教育モデル事業（千葉県）

【事例10】区立保育園におけるげんきっ子トラフィックスクール（東京都板橋区）

【事例11】交通安全教室（福井県小浜市）

【事例12】自転車運転免許証交付事業（長野県松本市）

【事例13】実践型交通安全教室（長野県塩尻市）

【事例14】学会や企業との連携による交通安全プログラムの開発（三重県鈴鹿市）

【事例15】ももたろうクラブ（岡山県井原市）

6. 交通安全運動の実施

【事例16】シートベルト・チャイルドシート着用指導（北海道留萌市）

7. 交通安全教育刊行物・資材・交通安全用具の配布や購入支援

【事例17】オリジナル反射材の作成・配布（富山県滑川市）

8. その他交通安全教育・広報活動の実施

【事例18】安全・安心ふれ愛フェア事業（愛媛県）

【事例19】学校と家庭の交通安全リーダー証交付事業（熊本県）

9. その他

【事例20】小学校周辺での自転車走行指導帯の設置（石川県金沢市）